

Schoonmaker Memorial Center
for Gender Studies
at Aoyama Gakuin University

青山学院大学附置
スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター

設立記念シンポジウム

「大学ジェンダー研究機関の これまでとこれから」

日時：2021年 **5月9日** (日) **13時-17時**

会場：**オンライン**開催 (Cisco Webex Events)

参加方法：どなたでも参加できます。

参加無料。要事前登録。

登録締切：5月7日 (金)

※参加申込方法は裏面をご覧ください。

2021年4月、青山学院大学附置スクーンメーカー記念ジェンダー研究センターが設立されます。本シンポジウムではこの設立を記念して、現在の日本において大学のジェンダー研究機関が果たしうる役割、果たすべき役割について考えます。

都内共学大学 ジェンダー研究機関の 「これまで」と「これから」

- 立教大学ジェンダーフォーラム前所長
和田悠 (立教大学教授)
- 早稲田大学ジェンダー研究所所長
村田晶子 (早稲田大学教授)
- 国際基督教大学ジェンダー研究センター顧問
田中かず子 (ファームメント代表/国際基督教大学元教授)
- 一橋大学ジェンダー社会科学センター共同代表
貴堂嘉之 (一橋大学教授)

コメント： 大学ジェンダー研究機関の 「これから」

- 上野千鶴子
(認定 NPO 法人ウィメンズアクション
ネットワーク理事長/東京大学名誉教授)
- 永田龍太郎
(渋谷区役所総務部男女平等・
ダイバーシティ推進担当課長)
- 申恵丰
(青山学院大学教授/スクーンメーカー記念
ジェンダー研究センター長 ※就任予定)

主催：青山学院大学附置
スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター
<https://www.aoyama.ac.jp/research/research-center/smcgs/>
お問い合わせ先：agu-smcgs@aoyamagakuin.jp

「大学ジェンダー研究機関のこれまでとこれから」

プログラム

<司会> 梅垣千尋 (青山学院大学教授 ※4月より)

13:00	開会挨拶 阪本浩 (青山学院大学学長)
13:10-14:50	都内共学大学ジェンダー研究機関の 「これまで」と「これから」 和田悠 / 村田晶子 / 田中かず子 / 貴堂嘉之
14:50-15:00	休憩
15:00-16:00	コメント： 大学ジェンダー研究機関の「これから」 上野千鶴子 / 永田龍太郎 / 申恵丰
16:00-16:20	リプライ
16:20-17:00	質疑応答



参加申込方法

① 参加希望の方は以下の URL または上の QR コードにて「登録」を行ってください。

ページ上部の「イベントの状態:未開始(登録)」の「登録(水色)」をクリックすると登録画面に移動します。必要事項を記入して登録をお願いします。

[https://aoyamagakuin.webex.com/aoyamagakui
n/onstage/g.php?MTID=e6a8401eb2201b87
ff3c97b224cd437e8](https://aoyamagakuin.webex.com/join/joinpage?MTID=e6a8401eb2201b87ff3c97b224cd437e8)

- * PDF ではこの URL よりリンクします。
- * また 3 月下旬より、ジェンダー研究センターのウェブサイトでも登録ページへリンクします。

② 登録後主催者より承認メールが届きます。

③ 当日は承認メールの「イベントに参加」をクリックすると、イベントの参加画面になります。そこで「いますぐ参加」をクリックして参加してください。

* はじめて Webex Events をお使いの場合は、ブラウザに Webex の「アドオンを追加」する手続きを求められます。誘導に従い「はい」を選んで、インストールを実施して参加してください。インストールに時間がかかることがありますので、余裕をもって参加の手続きをしてください。2 回目以降の方はそのまま参加してください。

* 上記手続きでアドオンを追加したくない方は、「ブラウザから参加」を選択することも可能です。その場合システムの制約上、発表内容の共有に制限があることがありますので、ご了承ください。

④ 当日は開始 15 分前からイベントにお入りいただけます。

パネリスト・コメンテーター プロフィール

●和田悠 (わだ・ゆう)

1976 年生まれ。立教大学文学部教育学科教授。専門は社会教育、思想史。1999 年に設立された立教大学ジェンダーフォーラムの活動に 2014 年から関わり、2016 年から 2019 年まで所長を務める。

●村田晶子 (むらた・あきこ)

1956 年生まれ。早稲田大学文学学術院教授。専門は社会教育学。2000 年に設立された早稲田大学ジェンダー研究所の活動に関わり、2010 年から現在まで所長を務める。

●田中かず子 (たなか・かずこ)

1948 年生まれ。国際基督教大学 (ICU) 元教授。専門は社会学。2004 年の ICU ジェンダー研究センターの設立、2005 年のジェンダー・セクシュアリティ研究プログラムの開設に関わり、2014 年まで数期にわたり同センター長を務めたのち、現在同センター顧問を務める。

●貴堂嘉之 (きどう・よしゆき)

1966 年生まれ。一橋大学大学院社会学研究科教授。専門はアメリカ合衆国史、人種・エスニシティ・ジェンダー研究、移民研究。2007 年の一橋大学ジェンダー社会科学センターの設立に関わり、2007 年から 2008 年、2019 年から現在まで同センター共同代表を務める。

●上野千鶴子 (うえの・ちづこ)

1948 年生まれ。東京大学名誉教授。専門は社会学、女性学、ジェンダー研究。女性をつなぎ、女性のエンパワーメントに寄与するためのプラットフォームとして、2009 年に NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) を立ち上げ、2011 年から現在まで理事長を務める (WAN は 2013 年から認定 NPO 法人)。

●永田龍太郎 (ながた・りゅうたろう)

1975 年生まれ。東京大学卒業後、東急エージェンシー、ルイヴィトンジャパン株式会社、ギャップジャパン株式会社を経て、2016 年に渋谷区役所の総務部男女平等・ダイバーシティ推進担当課長に着任。渋谷区役所で LGBTQ を含めたジェンダー平等に関する事業を推進している。

●申恵丰 (しん・へぼん)

1966 年生まれ。青山学院大学法学部教授。2020 年から法学部長。専門は国際人権法。世界の深刻な人権侵害をなくし、日本の人権状況を国際的な人権基準に近づけることを目的とする認定 NPO 法人ヒューマンライツ・ナウの理事長を 2016 年から務める。2021 年 4 月から青山学院大学附置スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター長に就任予定。

主催：青山学院大学附置

スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター

<https://www.aoyama.ac.jp/research>

/research-center/smcgs/

お問い合わせ先：agu-smcgs@aoyamagakuin.jp